

モリアブラコウモリ

Pipistrellus endoi Imaizumi

コウモリ目ヒナコウモリ科

石川県カテゴリー

絶滅危惧Ⅰ類

国カテゴリー

絶滅危惧ⅠB類

選定理由

全国的にも分布している県が少なく、本県においても生息の確認場所が少ない。

国内分布

日本固有種で、本州と四国から確認されている。

県内分布

白山市（旧吉野谷村）中宮のみで確認されている。

生態

昼間のねぐらは樹洞であるが、詳しい生態は不明である。

生息地の条件

自然林内に生息する。

生存の危機

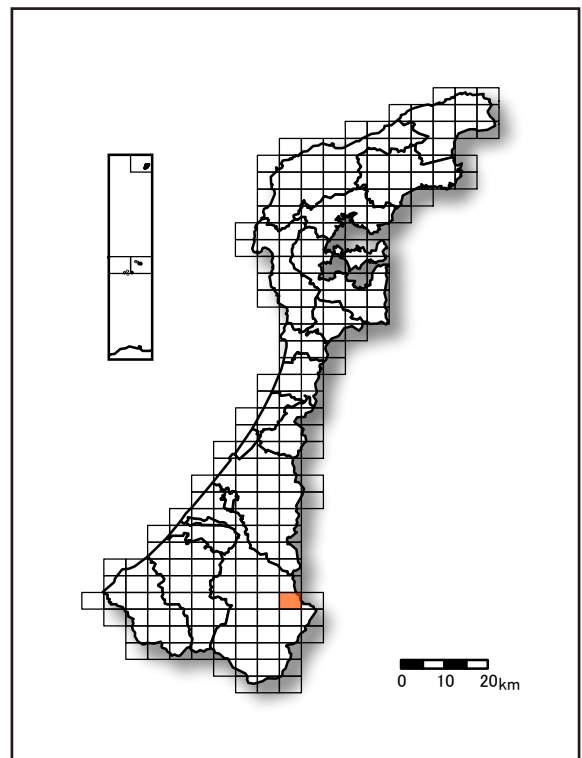
生息する可能性のある自然林が限られた地域にしか存在しない。(A)

特記事項

原生林が残された地域にのみ生息するため、県内においてもその生息地はきわめて限られている。白山市中宮では、授乳中のメスが捕獲され、出産・哺育が確認されている。白山市中宮の森林は、モリアブラコウモリの生息にとって特に重要であると言える。周辺の森林の完全なる保存が望まれる。

参考文献

コウモリの会 2005. コウモリ識別ハンドブック. コウモリの会編. 69pp. 文一総合出版.
前田喜四雄 2008. コウモリ. (阿部永, 監修: 日本の哺乳類[改訂2版]) pp. 25-64. 159-169. 東海大学出版会. 秦野.
山本輝正・野崎英吉 2002. 白山地域におけるコウモリ目相, 石川県白山自然保護センター研究報告. 29: 73-76.
山本輝正・上馬康生・野崎英吉 2005. 石川県白山地域のコウモリ相調査—1998年～2005年の調査結果より—. 石川県白山自然保護センター研究報告. 32: 25-30.



県内の分布